# 熟語の構成（1）

## 二字熟語

二字以上の漢字が組み合わさってできた語を**熟語**という。熟語の構成を理解すると、その語の意味を推測しやすくなる。

二字熟語の構成には次のようなものがある。

●二字が**似た意味**をもつもの。
（例）思考（思う≒考える）　道路（道≒路）

●二字が**対の意味**をもつもの。
（例）高低（高い⇔低い）　進退（進む⇔退く）

●上の漢字が**主語**、下の漢字が**述語**の関係になるもの。（主・述の関係）
（例）国立（国が立てる）　雷鳴（雷が鳴る）

●上の漢字が下の漢字を**修飾**するもの。（修飾・被修飾の関係）
（例）海水（海の水）　必要（必ず要る）

●下の漢字が上の漢字の**目的**や**対象**となるもの。
（例）読書（書を読む）　着席（席に着く）

●**同じ漢字**を重ねるもの。
（例）転転（転々）　喜喜（喜々）

※「々」は、同じ漢字を重ねることを表す記号で、**踊り字**という。

---

二字が「主・述の関係」になっている熟語と「修飾・被修飾の関係」になっている熟語は、上から下への係り受けの方向が同じなのでまぎらわしい。上の漢字に「……が」を付けて読み、主語になっているかどうかを確認するとよい。

・人造（人が造る）　→　主語と述語の関係
・偉人（偉い人）　→　修飾語と被修飾語の関係

## 確認テスト

(1) 次の中から、意味が似ている漢字を組み合わせた熟語を選びなさい。

ア 往復　イ 最大　ウ 日没（にちぼつ）　エ 絵画　［　］

(2) 次の中から、意味が対になる漢字を組み合わせた熟語を選びなさい。

ア 温暖　イ 停止　ウ 豊富　エ 乗降　［　］

(3) 次の中から、上の漢字が主語、下の漢字が述語の関係になっている熟語を選びなさい。

ア 清流　イ 地震（じしん）　ウ 濃霧（のうむ）　エ 売買　［　］

(4) 次の中から、上の漢字が下の漢字を修飾する熟語を選びなさい。

ア 暗示　イ 負傷　ウ 就職　エ 取捨　［　］

(5) 次の中から、下の漢字が上の漢字の目的や対象となる熟語を選びなさい。

ア 親友　イ 晴天　ウ 拡大　エ 登山　［　］

(6) 次の熟語と、構成が同じものを選びなさい。

貧富（ひんぷ）

ア 納税　イ 弱点　ウ 師弟（してい）　エ 開会　［　］

(7) 次の中から、熟語の構成が他と異なるものを選びなさい。

ア 年長　イ 頭痛　ウ 国営　エ 恩人　［　］

(8) 次の熟語の構成を選びなさい。

再会

ア 上の漢字が主語、下の漢字が述語の関係になる。
イ 上の漢字が下の漢字を修飾する。
ウ 下の漢字が上の漢字の目的や対象を示す。　［　］